

## 2020年度教育研究活動報告用紙(様式9)

氏名	八尋春海	職名	教授	学位	修士(文学)(1993年九州大学)
研究分野			研究内容のキーワード		
観光学			観光資源、地方都市、ニューツーリズム		
研究課題					
阿蘇市における観光資源の活用					
担当授業科目					
人文学部 人文学入門 以下全て観光文化学科 前期 初年次セミナーⅠ、専門演習Ⅰ、卒業研究、海外旅行実務、基礎英語、初級英文講読、比較文化論 後期 専門演習Ⅱ、卒業研究、観光フィールドワーク、映画で学ぶ世界遺産、映画で学ぶ欧米文化、応用英語、 中級英文講読					
授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)					
授業科目名【基礎英語】 学生がオンライン授業に慣れるように、最初は基本的なパソコン操作で対応できる授業を行った。					
授業科目名【応用英語】 対面の授業では、なるべく一人一人に声をかけた。					
授業科目名【初級英文講読】 学生がオンライン授業に慣れるように、最初は基本的なパソコン操作で対応できる授業を行った。					
授業科目名【中級英文講読】 受講者が多かったため、机間巡視を行って学生との距離を縮めた。					
授業科目名【初年次セミナー】 学生がオンライン授業に慣れるように、最初は基本的なパソコン操作で対応できる授業を行った。					
授業科目名【中級英文講読】 授業科目名【専門演習Ⅰ】 学生がオンライン授業に慣れるように、最初は基本的なパソコン操作で対応できる授業を行った。					
授業科目名【専門演習Ⅱ】 途中からオンラインになったが、なるべくバーチャルになるようにした。					
授業科目名【卒業研究】 全体指導と個別指導をうまく組み合わせるようにした。					
授業科目名【映画で学ぶ世界遺産】 学生が興味を持つ映画や動画を選んだ。					
授業科目名【観光フィールドワーク】 受講者は4年生だけだったので、卒業論文の執筆を意識した授業とした。					

<p>授業科目名【海外旅行実務】</p> <p>学生がオンライン授業に慣れるように、最初は基本的なパソコン操作で対応できる授業を行った。</p>
<p>授業科目名【比較文化論】</p> <p>学生がオンライン授業に慣れるように、最初は基本的なパソコン操作で対応できる授業を行った。</p>
<p>授業科目名【人文学入門】</p> <p>担当は1回だけだったので、テーマを絞り込んだ。</p>
<p>授業科目名【映画で学ぶ欧米文化】</p> <p>これまでで最も少ない受講者数だったので、学生一人一人に対応した授業にした。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本比較文化学会	会長 (2018年～現在)	1996年
日本比較文化学会九州支部	支部長 (2010年～現在)	1996年
余暇ツーリズム学会	九州支部事務局長 (2014年～現在)	2005年
	常任理事 (2020年～現在)	
映画英語アカデミー学会	理事・福岡支部長 (2015年～現在)	2013年

2020年度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(翻訳)				
<p>(学会発表)</p> <p>「クリエイティブ・ラーニングを目指す日本語教育」</p>	共同 (シンポジウム)	2020年11月	2020年度台湾日本語研究国際シンポジウム (於 オンライン・台湾淡江大学)	日本語習者について内発的学習動機の観点から、主要な先行研究の分析と日本における日本語教育の課題について論じた。

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共同研究

研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
記載事項なし			

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(2) 個人研究

研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
記載事項なし			

社会における活動等

団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
記載事項なし		

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

入試委員、学生募集委員、教育経費予算委員
----------------------